

故障かな？ と思ったら

- ◎ 機械を操作中、何らかのトラブルが発生すると、操作パネルの表示窓にエラー番号が表示されます。その場合は下記の表で内容をご確認いただき、対応をお願いします。
簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へご連絡ください。



警告

電気ボックス内は非常に危険です。

電気ボックスを開けて作業を行う時は、指示されたところ以外には絶対に触れないでください。



注意

エラー表示で、「EEE」、「EE1」、「EE2」、「EE3」、「EE4」、「EE5」のいずれかが表示された場合は、一旦電源スイッチをオフにして5秒以上経ってから再度、電源スイッチをオンにしてください。

それでも復帰しない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へお問い合わせください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 1	1. 非常停止ボタン
	2. 非常停止ボタンが押されています。
	3. (1) 非常停止ボタンのロックが解除されていません。押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除します(表示が[]に変わります。)。次にリセットボタンを押してください。 (2) 非常停止ボタンのロックが解除されているにもかかわらずエラーが表示される場合は、非常停止ボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 10	1. リセットボタンエラー
	2. 電源を入れた時または原点復帰時にリセットボタンが押されたままになっています。
	3. (1) リセットボタンが押されたままになっていないか確認してください。 (2) リセットボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はリセットボタン(SB1)の異常です。ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 12	1. ロングスタートボタンエラー
	2. ロングスタートボタンが1秒以上押されたままになっています(警告)。
	3. (1) ロングスタートボタンが押されたままになっていないか確認してください。 (2) ロングスタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はロングスタートボタン(SB3)の異常です。ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 13	1. ショートスタートボタンエラー
	2. ショートスタートボタンが1秒以上押されたままになっています(警告)。
	3. (1) ショートスタートボタンが押されたままになっていないか確認してください。 (2) ショートスタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はショートスタートボタン(SB4)の異常です。ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 14	1. バキュームペダルエラー
	2. 電源を入れた時または原点復帰時にバキュームペダルが踏まれたままになっています。
	3. (1) バキュームペダルが踏まれたままになっていないか確認してください。 (2) バキュームペダルを踏んでいないにもかかわらず、エラーが表示される場合はペダルスイッチ(SW12)の異常です。スイッチの故障または配線(断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 15	1. スタートボタンエラー
	2. ロングスタートボタンとショートスタートボタンが、同時に押されています(警告)。
	3. (1) ロングスタートボタンとショートスタートボタンが同時に押されていないか確認してください。 (2) ロングスタートボタンとショートスタートボタンを同時に押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はロングスタートボタン(SB3)または、ショートスタートボタン(SB4)の異常です。ボタンの故障または配線(断線など)を確認してください。
E 20	1. 原点復帰エラー
	2. 電源を入れた時、10秒経過してもテーブルが原点復帰できなかった。
	3. (1) エアー圧力計が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。11ページの「操作手順“エアーを入れてください”」を参考に点検・調整を行ってください。 (2) 回転シリンダのロッド側スピードコントローラのロックナットを緩め、反時計回り方向に回してスピードを速くしてください。操作パネルの「回転ボタン」を押すと、ボディが回転し、操作パネルの「表示窓」に回転時間を表示させます(回転時間の目安：2.5~3.0秒)。調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。調整してもスピードが変わらないようであれば、スピードコントローラの不良が考えられます。確認・交換をしてください。
E 21	1. テーブル回転スピードエラー(速すぎ)
	2. テーブルの回転スピードが速すぎます(2秒以内で回転している。)
	3. (1) エアー圧力計が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。11ページの「操作手順“エアーを入れてください”」を参考に点検・調整を行ってください。 (2) 回転シリンダのロッド側スピードコントローラのロックナットを緩め、時計回り方向に回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「回転ボタン」を押すと、ボディが回転し、操作パネルの「表示窓」に回転時間を表示させます(回転時間の目安：2.5~3.0秒)。調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。調整してもスピードが変わらないようであれば、スピードコントローラの不良が考えられます。確認・交換をしてください。
E 22	1. テーブル回転オーバータイムエラー(遅すぎ)
	2. テーブルの回転スピードが遅すぎます(5秒以上かかって回転している。)
	3. (1) エアー圧力計が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。11ページの「操作手順“エアーを入れてください”」を参考に点検・調整を行ってください。 (2) 回転シリンダのロッド側スピードコントローラのロックナットを緩め、反時計回り方向に回してスピードを速くしてください。操作パネルの「回転ボタン」を押すと、ボディが回転し、操作パネルの「表示窓」に回転時間を表示させます(回転時間の目安：2.5~3.0秒)。調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。調整してもスピードが変わらないようであれば、スピードコントローラの不良が考えられます。確認・交換をしてください。
E 23	1. A側/B側検出エラー
	2. テーブル回転後、A側とB側が入れ替わったことが検出できていません。
	3. A側セット位置スイッチ(SW10)の故障または配線(コネクタの緩み、断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 24	1. 回転エンドセンサーエラー
	2. テーブル回転中、回転中点センサーを検出してから、規定時間(3 秒)を超えても回転エンドセンサーに入力がありません。 電源投入直後の場合は、原点復帰の動作中に“E24”が表示されます(原点に復帰すると自動的に表示は消えます。)
	3. シリンダセンサーの動作確認を行ってください。 ・テスト運転の「入力テスト 1」を起動します。 ・回転エンドセンサーに磁石を近づけたとき、センサーの赤い表示灯が点灯しない、または“S2”が表示されない場合は、シリンダセンサーの異常です。センサーの位置ずれ・故障または配線(断線など)を確認してください。“S2”が表示されている場合は回転シリンダの異常です。エア圧力が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。 ・“S2”が表示される場合は、エア圧力の低下が考えられます。エア圧力計が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。プレスする際に、エア圧力が規定圧力(0.5MPa)になっていないと、回転テーブルが回転終了時にバウンドし、規定時間(3 秒)を超えても回転エンドセンサーが安定しない場合があります。
E 25	1. 回転中点センサーエラー
	2. テーブル回転時に、回転中点センサーを検出できない。
	3. シリンダセンサーの動作確認を行ってください。 ・テスト運転の「入力テスト 1」を起動します。 ・回転中点センサーに磁石を近づけたとき、センサーの赤い表示灯が点灯しない、または“S4”が表示されない場合は、シリンダセンサーの異常です。センサーの位置ずれ・故障または配線(断線など)を確認してください。“S4”が表示されている場合は回転シリンダの異常です。エア圧力が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。
E 27	1. 下コテ下降端センサーエラー
	2. (1) 下コテ(プレスコテ)が下降していることを検出できません。下コテ下降端センサーの入力が検出できない。 (2) 下コテ(プレスコテ)が上昇しているにもかかわらず、下コテ下降端センサーの入力が検出されている。
	3. (1) 下コテ(プレスコテ)が下降端まで戻っていない場合または下コテ(プレスコテ)が上がりきっていない場合は、エア圧力の低下が考えられます。 エア圧力計が規定圧力(0.5MPa)になっているか確認してください。11 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。また、電磁弁(No.6)の確認をしてください。 (2) 下コテが下降端まで戻っている場合は、下コテ下降端センサーの異常です。 シリンダのヘッド側センサーに磁石を付けた時、センサーの赤い表示灯が… ①点灯する……センサーの位置ずれが考えられます。 センサーの固定バンドを緩め、センサーをスライドさせて表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない…センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検及び確認いただく内容
E 34	1. 回転ボタンエラー
	2. 回転ボタンが押された状態になっています。
	3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。
E 98	1. 表示基板外部入力エラー
	2. 表示基板の入力が誤動作しました。
	3. (1)表示基板の入力コネクタに異常がないか確認してください。 (2)表示基板上にゴミがないか確認してください。エアブロー等で基板の清掃を行ってください。 (3)(1)、(2)を行っても改善されない場合は、表示基板の交換が必要です。
E 99	1. 24V エラー
	2. 基板の非常停止回路が異常です。
	3. リセットボタンを押すとエラーは解除されます。 何度も発生する場合は、販売代理店または弊社相談窓口へお問い合わせください。